

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた収支見直し

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の停滞等を踏まえ、今後の経営改善の検討にあたっての目安とするため、投資・財政計画とは別に新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた 10 年間の収支見直しを試算しました。

(単位:千円)

区 分		H29年度 (決算)	H30年度 (決算)	R元年度 (決算)	R2年度 (決算)	R3年度 (決算見込)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	
収 益 的 収 入	1 総 収 益 (A)	2,650,875	2,620,164	2,667,148	2,399,656	2,563,350	2,720,094	2,701,179	2,512,694	2,509,917	2,507,712	2,506,083	2,505,039	2,394,312	2,394,476	2,395,274	
	(1) 営 業 収 益 (B)	293,279	304,668	308,728	317,625	320,520	317,242	295,980	292,635	289,858	287,653	286,024	284,980	284,532	284,697	285,494	
	ア 駐 車 場 使 用 料	274,602	285,464	287,417	296,574	299,529	296,574	276,250	272,905	270,128	267,923	266,294	265,250	264,802	264,967	265,764	
	イ そ の 他 (C)	18,677	19,204	21,311	21,051	20,991	20,668	19,730	19,730	19,730	19,730	19,730	19,730	19,730	19,730	19,730	19,730
	(2) 営 業 外 収 益	2,357,597	2,315,497	2,358,420	2,082,031	2,242,830	2,402,852	2,405,200	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,109,779	2,109,779	2,109,779
	ア 他 会 計 繰 入 金																
	イ そ の 他	2,357,597	2,315,497	2,358,420	2,082,031	2,242,830	2,402,852	2,405,200	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,220,059	2,109,779	2,109,779	2,109,779
	2 総 費 用 (D)	778,067	815,988	751,652	706,984	896,981	1,101,511	1,101,511	710,614	759,217	697,319	652,919	593,514	586,757	564,211	547,860	532,401
	(1) 営 業 費 用	632,380	687,453	615,165	533,655	743,923	929,727	929,727	539,499	559,183	506,183	461,916	392,682	412,344	400,135	422,361	366,170
	ア 職 員 給 与 費	21,860	21,370	21,601	20,743	22,256	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743	20,743
	イ 経 費	220,687	235,212	186,119	77,071	245,698	465,963	230,606	195,606	110,606	82,606	82,606	82,606	82,606	82,606	82,606	86,619
	うち 修繕費	132,837	128,390	149,556	8,542	154,220	342,720	151,720	116,720	31,720	3,720	3,720	3,720	3,720	3,720	3,720	7,733
	うち 委託料	77,255	93,237	21,696	53,192	75,397	107,406	64,063	64,063	64,063	64,063	64,063	64,063	64,063	64,063	64,063	64,063
	そ の 他	10,595	13,585	14,867	15,338	16,081	15,837	14,823	14,823	14,823	14,823	14,823	14,823	14,823	14,823	14,823	14,823
ウ そ の 他	389,833	430,871	407,445	435,841	475,969	443,021	288,150	342,834	374,834	358,567	289,333	308,995	296,786	318,998	258,808		
(2) 営 業 外 費 用	145,687	128,535	136,487	173,329	153,058	171,784	171,115	200,034	191,135	191,003	200,833	174,413	164,076	125,499	166,231		
ア 支 払 利 息	4,166	1,245	441														
イ そ の 他	141,521	127,290	136,046	173,329	153,058	171,784	171,115	200,034	191,135	191,003	200,833	174,413	164,076	125,499	166,231		
3 収 支 差 引 (A)-(D) (E)	1,872,808	1,804,176	1,915,496	1,692,672	1,666,369	1,618,584	1,990,565	1,753,477	1,812,598	1,854,793	1,912,568	1,918,282	1,830,100	1,846,617	1,862,873		
資 本 的 収 入	1 資 本 的 収 入 (F)																
	(1) 地 方 債 償 還 金																
	(2) そ の 他																
	2 資 本 的 支 出 (G)	1,947,468	1,732,491	1,818,832	1,768,546	1,801,139	1,618,583	1,990,565	1,753,477	1,812,598	1,854,793	1,912,568	1,918,282	1,830,100	1,846,617	1,862,873	
	(1) 建 設 改 良 費	272,364	158,508	124,110	198,449	224,419	367,036	265,291	209,697	293,373	211,039	500,027	612,689	926,312	478,405	507,604	
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	144,123	41,293	112,978	17,700	120	52	52	52	52	52	52	52	52			
	(3) 一 般 会 計 繰 出 金	1,530,981	1,532,689	1,581,744	1,465,050	1,509,215	1,251,394	1,725,121	1,543,628	1,519,073	1,643,601	1,412,389	795,646				
	(4) 基 金 積 立				87,347	67,385	101	101	101	101	101	101	509,895	903,788	1,368,212	1,355,269	
	3 収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△1,947,468	△1,732,491	△1,818,832	△1,768,546	△1,801,139	△1,618,583	△1,990,565	△1,753,477	△1,812,598	△1,854,793	△1,912,568	△1,918,282	△1,830,100	△1,846,617	△1,862,873	
	収 支 再 差 引 (E)+(I) (J)	△74,660	71,686	96,664	△75,873	△134,770	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積 立 金 (K)																	
前 年 度 からの 繰 越 金 (L)	114,956	41,293	112,978	209,643	134,770												
前 年 度 繰 上 充 用 金 (M)																	
形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) (N)	40,296	112,979	209,642	133,770	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(1) 試算の前提条件

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた収支見通しは、大阪市立駐車場事業における主な収入項目である納付金について、令和4年度以降に見込まれる納付金収入の減少（約5.8億円）を反映しました。具体的には、新型コロナウイルス感染症の影響による駐車場収入の減少について、令和元年度と令和2年度の比較により約86%水準の落ち込み、令和元年度と令和3年度の推測値の比較により約94%水準の落ち込みを見込んでおりますが、新型コロナウイルス感染症の影響からいつ需要が回復するかは不透明となっています。令和4年度以降の状況については、令和3年7月に内閣府より発出されている「中長期の経済財政に関する試算」を参考に試算しました。

また、現指定管理者からはあらかじめ指定期間満了となる令和5年度までの納付金額を提案いただいているため、同期間中の納付金額は基本的には変わらないものの、指定管理者選定替えのタイミングとなる令和6年度以降において上記収支見通しに伴い納付金提案額が引き下げられるものと想定しているため、この影響についての試算も行うこととします。（なお、収入見込額以上の収入に応じた変動納付金は発生しないものとして試算しています。）

(2) 試算の結果

納付金について、投資・財政計画と新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた収支見通しを比較すると、以下のとおりとなります。投資・財政計画に比べて、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた収支見通しは、令和4年度以降累計で約5.8億円の減収（上記、コロナ禍の影響による納付金の減少、指定管理者選定替えの際の納付金提案額の引き下げ）が見込まれていますが、仮にこの減収があったとしても、なお毎年度の修繕等の必要な投資額に対する財源確保は可能となる見通しです。（また、第三セクター等改革推進債の償還財源への充当完了予定も令和10年度と変更はありません。）

